

請 願 文 書 表

受理年月日 及び番号	令和3年9月1日 第16号
件名	「文京区都市マスタープラン」の見直しに併せ、新型コロナウイルス危機を契機とした新しい都市計画の方向性も盛り込みつつ、文京区としての「まちづくり」を定義付けした上で、総合的で一貫性のある整備のあり方を目指す「『文の京』まちづくり基本条例」（仮称）の制定を求める請願
請願者	文京区千石四丁目35番16号 みんなでみんなのまちづくり 代表 屋和田 珠里
紹介議員	海津 敦子 国府田 久美子
請願の要旨	次頁のとおり
付託委員会	建設委員会

請願理由

文京区には、昭和63年に制定された「文京区まちづくり推進要綱」など、「まちづくり」という言葉を入れた条例・要綱等がありますが、文京区としての「まちづくり」の定義付けをしっかりと定めておらず、文京区としての「まちづくり」の基本理念がどのようなものであるかも明確に打ち出しておらず、他の自治体にあるようなまちづくりに関する総合的な基本条例である「まちづくり基本条例」もありません。

「文京区都市マスタープラン」が見直されること、新型コロナウイルスの「パンデミック」による危機後の新しい方向性を打ち出す必要もあり、文京区としての「まちづくり」の定義と基本理念をしっかりと定めた上で、これらと整合性の取れるよう既存の関連施策に「横串」を刺しつつ、文京区としての「まちづくり」の定義と基本理念に沿った形で一貫性のある独自施策も盛り込んだ「基本条例」が欠かせないと考えます。

建築紛争に発展してしまうのを未然に防げるより効果的・効率的な仕組みづくりのみならず、閑静でみどり豊かな住環境を守る施策、子育て環境の向上に寄与する都市整備のあり方、生活・通学路の安全対策等のあり方も盛り込みながら、文京区の地の利や歴史を活かし、閑静な住環境を守るべき住宅地域と、利便性を兼ね備えた商業地域でメリハリある都市整備を推進していくためにも、文京区の総合的なまちづくりに資する「文の京」まちづくり基本条例（仮称）の制定を検討するよう区に働きかけて頂きたいと、貴議会に下記のとおりお願いいたします。

※ここでいう「文の京」まちづくり基本条例（仮称）は、建築紛争を未然に防止するなど特定の目的に照準を当てるものではなく、「文の京」に必要なまちづくりのあり方を行政と区民、議会が手を携えながら衆知を集めて作り上げていくものを想定しています。

請願事項

- 1 文京区としての「まちづくり」の定義と基本理念を定めた上で、「文京区都市マスタープラン」の見直しと併せ、新型コロナウイルスの感染拡大という危機を契機とした新しい安全・安心な住環境や都市整備の方向性も盛り込みつつ、令和以降の新時代に相応しい「文の京」まちづくり基本条例（仮称）を制定してください。